

畑からのメッセージ

新鮮組通信 FROM おきたま

今日の野菜情報 (11月 / 日)

品目	量目	農薬散布状況
新野裕子 <small>さん</small> の人参	500g	無
紺谷秋男 <small>さん</small> <sup>(きたあかり)</sup> のじゃがいも	500g	無
本田達義 <small>さん</small> 又は伊藤邦彦 <small>さん</small> の里いも	500g	無
石橋明 <small>さん</small> の水菜	1束	無
丹野庄吉 <small>さん</small> の赤根のほうれん草	1束	無
渡部基司 <small>さん</small> のキャベツ	1ヶ	低
レタス	1ヶ	低
えのきボーヤのえのき <small>渡部しげ<small>さん</small>のしいたけ</small>	1P	無
渡部基司 <small>さん</small> のりんご (ジョナゴールド)	2ヶ	低

新米お届けします!

今年はこの方々のお米です。昨年とメンバー変わりました。毎年おいしく育てることの難しさも感じますが、メンバーが入れ変わる位、お米部会は層が厚い。お米の検査官の先生も「いい生産者はわりそろえてる」と言て下さる。強者生産者達。今年7月の低温、刈り取りまで続いた暑さと、お米づくりは本当に厳しいものでした。でもそんな中で、いい米をとれるというのは、本当に管理が丁寧で、行き届いていたということだろうと思うのです。来期に向けて、お米生産者達は「もっとおいしいお米をつくるには」と語りあっているところですが、こんなふうに、前を向いて語りあえるのも、農家の納得する値段で買ってくださる皆さん達のおかげです。感謝、感謝、感謝です。(今年、米の価格がさらに下がり、収量も又下がっているため、周囲の話を聞くと、離農者が増えそうなのです。)

世の中の情勢も、気象条件までも農家にとっては、いままでにない厳しい局面ではありますが、それでも、この地に足をつけて、安全なものを、おいしいものを育てるというゆるぎない気持ちで、お米づくりに取り組んでいきます。これからも応援よろしくお願ひします。そして、忌憚なき御意見・御要望をいじりお待ちしております。

無農薬米玄米 5K 3,600円  
白米 5K 4,000円

無農薬米 コシヒカリ 汗と涙の除草機押しをのりこえて、今年いち押し!!  
(JAS有機) 安部 慎一郎 さん

無農薬米 ヒトメボレ 真かま大活躍。除1米より良いらしい。憲夫さんの  
(JAS有機) 和田 憲夫 さん

減農薬無化学肥料米 ヒトメボレ あさつき、りんご今日の里いもでおなじみ達義さんの息子です。  
(除草剤1回のみ) 本田 孝博 さん

▼来週の予定 (11/8)

人参、玉ねぎ、ブロッコリー、白菜、ほうれん草、長いも、なめこ 他

★減農薬米

玄米 5K 2,600円

▼再来週の予定 (11/15)

じゃがいも、玉ねぎ、大根、ブロッコリー、春菊、水菜、かき 他

白米 5K 2,700円